

住宅の倒壊から生命を守る 介護ベッド用 防災フレーム

防災ベッドは静岡県が実施しているプロジェクト「東海・倒壊-0」事業の一環として開発されました。

地震で木造住宅が倒壊しても、1階で介護ベッドを使用している方の安全な空間を確保する。介護ベッド用防災フレームです。

介護ベッド用 防災フレーム



※ 介護ベッド・天井覆いは含まれません

特長

鋼鉄製のフレームが介護ベッドを覆います。アーチ状のフレームの左右どちらからでも介護ができます。

設計強度

木造2階建て(2階部分が6畳間の場合)住宅の倒壊荷重に対し安全な空間が確保されます。真上から5.9t。上斜め45度から5.7tの力に耐えます。

《阪神淡路大震災の被害》



※ 神戸市提供 阪神・淡路大震災「1.17の記憶」より

介護ベッド用防災フレームの仕様

【形状・外形寸法】

幅1140mm 長さ2450mm 高さ1850mm

【防災フレームの重量】

約140kg(ガードフレーム)

【表面塗装】

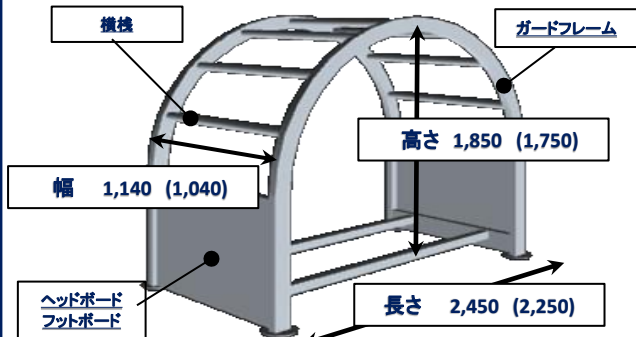
ガードフレーム、横桎:粉体塗装

ヘッド・フットボード:クリア塗装

【材質】

ガード・足元フレーム:鋼鉄製

ヘッド・フットボード:木製



※ ()内の寸法は、フレームの内々の寸法です。

【販売価格】

本体価格 300,000円(税別)

オプション品・付属品は裏面をご覧ください。

※ 輸送費・組立費はお問合わせ下さい。
個別にお見積り致します。

姉妹品 防災ベッドBB-002



防災ベッドの概要

阪神淡路大震災の経験からも、本来、東海地震対策としては住宅の耐震化を進めるべきですが、耐震補強の代替措置として、旧建築基準の木造住宅での使用を想定し、1階で就寝中に地震に襲われて住宅が倒壊しても安全な空間を確保でき、命を守ることを目標として開発しました。

株式会社 ニッケン鋼業

商品営業部 〒418-0111 静岡県富士宮市山宮226

TEL:0544-58-8336 FAX:0544-58-8337

(URL) <http://www.ns-kougyo.co.jp/>

営業時間 月～金 8:30～16:00

介護ベッド用防災フレームのご案内

① 要旨

阪神・淡路大震災では、亡くなられた方の84%が家屋の倒壊による圧死でした。東海地震に備えるため静岡県が実施している『プロジェクト「TOUKAI-0(ゼロ)」事業』の一環として防災ベッドが開発されました。

この介護ベッド用の防災フレームは、静岡県の〈防災ベッド製作検討委員会〉の審議により当社が開発業者として静岡工業技術研究所と共同で実用化した防災ベッドの姉妹品です。

従来の防災ベッドは木製のベッドと一体化しているため、介護ベッドでの使用が出来ませんでした。介護ベッドを使用している多くの声におこたえて、現在ご使用の介護ベッドに装置するタイプのフレームを弊社独自に開発しました。

② 目的

旧建築基準の木造住宅の1階で就寝中に地震に襲われて家屋が倒壊しても、生命を守ることができる安全な空間を確保する。

③ 良くあるご質問

Q1. 床補強は必要ですか？

A1. 一般的にはそのまま設置出来ますが、ご心配の方はお問い合わせ下さい。

Q2. アパートやマンションにも置けますか？

A1. 木造2階建て以下の建物で、1階でのご利用となります。

Q3. 2階で使用したいのですが？

A3. 2階ではご利用頂けません。必ず1階でご利用下さい。

Q4. 注文してから設置まで、どのくらい掛かりますか？

A4. 3週間～1ヶ月くらい掛かります。

【ご質問等ございましたらお気軽にお問い合わせ下さい。】

オプション品

照明器具等落下防護具(覆い)

帆布タイプ(アイボリー)

12,000円(税別)

ケブラー素材(アイボリー)

30,000円(税別)



株式会社 ニッケン鋼業

(URL) <http://www.ns-kougyo.co.jp/>

商品営業部 〒418-0111 静岡県富士宮市山宮226

TEL: 0544-58-8336 FAX: 0544-58-8337

営業時間 月～金 8:30～16:00